



平成23年10月21日

各位

上場会社名 共栄タンカー株式会社
 代表者 代表取締役社長 林田 一男
 (コード番号 9130)
 問合せ先責任者 取締役総務部長 荒木 裕一
 (TEL 03-5216-8931)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年7月29日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,200	700	250	△90	△2.35
今回修正予想(B)	6,100	750	300	△1,830	△47.85
増減額(B-A)	△100	50	50	△1,740	
増減率(%)	△1.6	7.1	20.0	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	5,445	595	173	122	3.20

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,600	950	0	△200	△5.23
今回修正予想(B)	12,000	950	0	△1,940	△50.73
増減額(B-A)	△600	—	—	△1,740	
増減率(%)	△4.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	11,082	1,005	179	65	1.72

修正の理由

(第2四半期)

当社は、平成23年2月4日にお知らせいたしました当社グループの長期貸船契約先でありました韓国の海運会社 Korea Line Corporation の破綻ならびに昨今のドライバルク市況の低迷を踏まえ、平成20年に発表いたしました固定資産(新造船)の取得および同船の譲渡について、取得先および譲渡先との交渉を行いました結果、当社連結子会社が締結している取得契約および譲渡契約が解除されることになり、それに伴い違約金および為替による損失等見込額として約1,787百万円を特別損失に計上いたします。

一方で、将来の運航損失の発生に備えるため、損失見込額を用船解約損失引当金として計上しておりましたが、引当金対象船について借船契約を新たに締結し、引当金計上の要否を検討しました結果、引当金計上は不要となりましたので、引当金全額を取崩し、用船解約損失引当金取崩額273百万円を特別利益に計上いたします。

(通期)

本社事務所移転に伴い発生する特別損失約38百万円などを見込んでおります。

これらの結果、第2四半期および通期の当期純損失が大幅に変動するため業績予想を修正いたします。

なお、上記修正予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および当社が合理的であると判断する一定の前提に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以上